

一月々市場江持出候商ひもの、何品ニよらす下直ニ
 売買可_レ致事

附り、紫・紅梅染其外高料之染、決而染間敷、
 其余者何品ニ而も形なし、下直ニ染可_レ申事

一在々諸職人共党を結ひ、太子講与名附寄合

いたし、細工之巧拙をも不_レ分、一同手間賃引

上候趣相聞候、以来右寄合候儀相止、手間賃銀

目之分者前々ニ復し、錢極之分者相場ニ随ひ

可_二引下_一事

附り、日雇人足賃も右ニ准可_二引下_一事

一田方植付後、土用中不時之冷氣ニ而、俄ニ暑氣強く

候得者、其所ニ寄虫付等有_レ之事候由、虫を防も品々

有_レ之、先夜分畦ニ而火を焚、明松（松明）を燈し歩行、荏を

なかし、から鉄炮を打、鉄炮を打事ならぬ土地者

花火を建、鯨之油を一畝ニ式三滴程宛打そゝぎ、

鯨之油無_レ之土地者、暁天風上より石はいをふり

かけ、根虫ニ候ハ、用水口より石灰を流し、虫を

防へし、翌年地しまり候ハ、竹之葉・麦わら

を入、切返し可_レ申事

一苗困方者、早魃又者水腐等ニ而植付難_レ成、

後れ候ハ、土用入候而者苗新根をさし候間、根付

不_レ宜、不_二生立_一事ニ候、土用入四五日前ニ苗を取束ね、

流之水又者用水溜池杯江、苗之根土に付さる様ニ、

途中ニ釣置、新根を出さぬ様ニ手当いたし、縦苗

枯葉ニ成候共不_レ苦間困置、雨ふり深田ハ水減し候節、

土用半過迄植付候共、一夜ニ根付実法候間、無_二油断_一

心得、尤其所之地味ニも寄へく間、平年ニ能様し置、

妙成事を弁ひ、水旱之憂を免るへき事

一近年連々与奢侈ニ押移り、衣類・飲食・居住・日用之

雑具ニ至迄、美麗好品を貧富ともに用ひ、自然与

諸色高料ニも罷成、稼之余徳より一家之暮方嵩、

逼迫いたし候より欲心を起し、本業を疎ニいたし、